

地理空間情報に関する北海道地区産学官懇談会
平成 30 年度 第 1 回情報共有会合議事概要

1. 日時：平成 30 年 5 月 28 日（月）15:00～16:30
2. 場所：札幌第 1 合同庁舎 10F 共用第 3・4 会議室
3. 出席者 39 名 ※括弧なしは各 1 名
北海道開発局（7 名）、北海道運輸局（2 名）、第 1 管区海上保安本部、陸上自衛隊北部方面総監部（3 名）、北海道（3 名）、札幌市、岩見沢市、北海道立総合研究機構（2 名）、日本測量協会北海道支部、北海道測量設計業協会、建設コンサルタンツ協会北海道支部、日本写真測量学会北海道支部（2 名）、Digital 北海道研究会（2 名）、北海道オープンデータ推進協議会、北海道産学官研究フォーラム（2 名）、北海道 G 空間情報技術研究会、北海道大学（2 名）、酪農学園大学、国土地理院（5 名）
4. 議事
 - (1) 情報共有会合について（設置の経緯 ほか）
 - (2) イベントカレンダーの運用について
 - (3) 話題提供
 - ・北海道地理空間フォーラム in 札幌について（北海道産学官研究フォーラム）
 - ・地理院地図の改良等について（国土地理院北海道地方測量部）
 - (4) グループ討論
 - ・人のネットワークづくり
 - ・今年度の情報共有会合で取り組む議題について
 - (5) その他
5. 配付資料
 - (1) 事務局
 - ・議事次第及び出席者名簿
 - ・地理空間情報に関する北海道地区産学官懇談会情報共有会合設立趣旨・設置要綱
 - ・平成 29 年度情報共有会合の実績
 - ・イベントカレンダーの運用について
 - ・北海道地理空間フォーラム in 札幌について
 - ・地理院地図の改良等について
 - (2) 関係団体
 - ・第 1 回環境エネルギーセミナー（北海道産学官研究フォーラム）
 - ・総会・春季特別講演会（日本写真測量学会北海道支部）

6. 議事概要

- (1) 事務局から、情報共有会合の設立経緯と趣旨について説明を行った。
- (2) 事務局から、情報共有会合の参加機関・団体が予定しているイベントを集約したイベントカレンダーの運用について説明し、引き続きイベント情報の提供依頼を行った。
- (3) 話題提供として、北海道産学官研究フォーラムからは「北海道地理空間フォーラム in 札幌」について概要説明を行った。国土地理院からは「地理院地図の改良等について」説明を行った。
- (4) 3つのグループに分かれ自己紹介を行い、その後にグループ討議を行った。
グループ討議では、グループ毎に今後の情報共有会合で取り上げる課題等について、①日常的に情報共有の必要性のある事項、②どのようなことを実現したいかというニーズ、③どのようなことに困っているか、④是非 PR したい自分たちの活動や取り上げてほしいテーマなどの観点から討議を行い、各グループより討議の概要を報告した。

○第1グループの報告概要

- ・札幌で開催される地理空間フォーラムに何を期待するか。これまでの地方開催との違いとして、農業や防災、水産など北海道らしさを期待している。地域の特色を出して欲しい。
- ・産学官セッションのテーマに「気象」があってもよかった。
- ・データを共有するためにプラットフォームが必要であることはもったもだが、複雑なデータでも簡単に利用できるような、プラットフォームへの一手手前の仕組みがあると更にデータの共有化が図られるのではないか。
- ・情報共有会合で取り上げて欲しいテーマは、気象（地理空間情報と結びつけることが重要）、通信（スマホ等に頼っているが災害時における通信確保としてのインフラ整備が重要）、第3期基本計画に関連した高度な取組と身近な取組等である。

○第2グループの報告概要

- ・地理院地図のタイルは従来の紙地図のような縮尺の概念がない。そのため紙に印刷した場合の精度、正確性が担保されない。高校地理必修化で今後GISを教える際に問題である。
- ・測量業界の若い世代などではPCの画面で確認・操作する機会が多いが、災害の現場などではまだまだ紙地図の需要が大きい。地理院地図の印刷機能で縮尺をきっちり反映した状態で出力されるようになって欲しい。

○第3グループの報告概要

- ・オープンデータ化が進んでいる現状だが、実際にデータを使いこなせる人、技術営業のできる人材が決定的に不足している。特に地方では深刻。データサイエンティストの育成が急務である。（→この報告に対して、北大 萩原教授より、北大ではデータサイエンス教育を始めているとの情報提供が

あった。)

- ・データ流通について、自分の専門分野のデータの所在を把握している者は多いが、分野横断的にデータの所在を把握している者がほとんどいない。
- (5) 北海道産学官研究フォーラムより、第1回環境エネルギーセミナーの案内があった。日本写真測量学会北海道支部より、総会・春季特別講演会の紹介があった。次回の第2回情報共有会合は、8月上旬を目処に開催する予定。